



公益社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟 普及事業部

● 4月1日付で清水映樹普及事業部長が着任しました。

瀬戸内海ブリッジフェスタを皮切りに、今後各地のブリッジ会場に出かけてまいります。本人は1年間で「BINGO!」を3回達成すると意気込んでいますが、はたしてどうなりますことやら。全国のプレイヤーのみなさま、よろしくお願いいたします。

● 5月13日(日)ゲームマーケット2012春(主催：ゲームマーケット事務局、運営：株式会社アークライト、東京都立産業貿易センター台東館5階会場)

この国内最大規模のアナログゲームイベントには、昨年6月から参加していますが、毎回約3000名の来場があります。今回は体験テーブル2つを用意して、ボードゲーム愛好者約100名の皆さんにブリッジを体験していただきました。

● 4月30日 入会キャンペーン終了

今年は、「紹介者特典」をやめましたが、キャンペーン期間中(1月1日～4月30日)の登録は新入会者144名、再入会者33名の合計177名で昨年より57名減となりました。

● 4月25日(水) ビギナーズ杯開催 @横浜ブリッジセンター

昨年は10:30と14:00に開始しましたが、横浜ブリッジセンターのウィークリーゲーム開始時刻に合わせて10:00と13:30に変更しました。

(1Sゲーム、クラス1) 参加者数

△5の部 午前：40名 午後：28名

△20の部 午前：27名 午後：39名

参加賞と上位入賞、ブービー賞を進呈しました。

● 「全国ブリッジ巡ってBINGO!」キャンペーン終了

2009年4月から始まったこのキャンペーンは、国内を8つの地域に分けて、BINGO用紙に並んだ地域でブリッジの競技会に参加するとBINGOが達成となるお楽しみ企画です。3年間でのBINGO達成者は74名(うち13名が2回以上)で、全員に旅行券5,000円がプレゼントされました。さらに、8地域全制覇者5名には、「10万円を頭割り」と、抽選で1名にAPBF賞(2012APBFコンGRESS福岡大会へ一泊ご招待)がプレゼントされました。

● 大学でのブリッジ講座

青山学院大学で、2012年4月よりブリッジの講座が開講しました。講師は島村京子氏、アシスタントには会友6名が毎週の講義に出向いています。前期・後期各15回の授業ですが、受講生50名には全員ともに単位を取って欲しいですね。福岡大学では、2011年4月から「国際人の教養!コントラクトブリッジを学ぶ!!」が開講

しました。実技を学ぶ演習編と「ブリッジと西欧文化」「世界のブリッジ事情」「ブリッジと世界の教育」などをテーマにした教養編から構成されています（本年度履修登録者310名）。早稲田大学公開講座（講師：清水映樹 J C B L 普及事業部長）の「コントラクトブリッジで学ぶ数理科学入門～論理的思考力を身につけよう」は2009年4月から始まり、本年度履修登録者は30名です。東京大学は、2006年4月に日本の大学で初めて正式授業として東京大学全学体験ゼミナール「考える力を養う～コントラクトブリッジ」（講師：ロバート・ゲラー 東京大学理学部教授）が採用された大学で、本年度の履修登録者は30名です。早稲田大学と東京大学の受講生の中からも、ユースプレイヤーが育っています。また、福岡市の航空専門学校「インターナショナルエアアカデミー福岡」でも講座（講師：勝部雅子氏）を開講しています。

●ブリッジ部のある大学（2012年4月現在、五十音順）

大阪大学、学習院大学、京都大学、慶應義塾大学、千葉大学、東京大学、同志社大学、東北大学、名古屋大学、北海学園大学、早稲田大学

●2012年3月4日(日) ゲームマーケット大阪に出展

ゲームマーケットが東京以外では初めて「大阪マーチャングイズマート（OMMビル）」で開催されました。関西在住の会友4名の方にお手伝いいただきました。体験者は約200名で、東京会場の来場者に勝るとも劣らぬ元気なボードゲーム愛好者の方々でした。

●2012年2月10日(金)・11日(土) NEC杯併催：初心者大会と体験教室開催

国内最大のブリッジの競技会「NEC杯」にあわせて、今年も一般向けイベント「Let's Play マインドスポーツ！」を開催しました。今年も公益財団法人日本棋院、日本チェス協会、日本チェッカー・ドラフツ協会、日本シャンチー協会の皆様にご協力いただきました。両日合計で126名の参加がありました。今回の新しいこととしては、「体験講習会開催時刻」を掲示していたシャンチー（中国将棋）に、毎回参加者が集まったことがあげられます。広いスペースで他の来場者と合同で受講できるシステムは、一人での来場者にも安心して参加していただけたようです。初心者大会では、首都圏を除く全国からの招待9ペアを含む236名が参加しました。おかげさまで、デビュタント杯を始めとするNEC杯併催の初心者大会は神奈川県近郊在住のブリッジファンの方々に浸透してきました。大きな会場での競技会デビューが、みなさんの思い出のゲームになったとしたら嬉しいですね。競技に先立ち、ディレクター（審判）から大会に参加するときにプレイヤーとして知っておくとよいことや、競技の進め方の説明がありました。みなさん真剣に聞いていて、そのせいか、プレイ開始後は新人大会とは思えないほど会場が静まり返っていたのには驚きを隠せませんでした。すべてのプレイ終了後にスコアの点検をしてから結果発表を待ちますが、参加者みなさんの表情から達成感が伝わってきました。また、今年は初企画として、大規模な普及イベントの運営に興味をお持ちの方を対象に「NECBF普及イベント研修スタッフ」2名を公募・採用しました。「初心者大会を担当した日は、途中で椅子を使うことができず体力的にきつかったが、2日間の研修でノウハウを吸収できたのは良かった、励みになった」という感想が寄せられました。お疲れさまでした！総勢29名のスタッフの皆様、2日間ご協力ありがとうございました。

参加者数238名（フローター含む）1Sゲーム、クラス1

デビュタント杯 2/10 24名、2/11 28名

△5の部 42名 52名

△20の部 48名 44名

参加賞と上位入賞、ブービー賞を進呈しました。

●NECBFで第2回チャリティ古書市

会員会友のみなさまから寄贈されたブリッジ書籍と未使用のカードをNECBF会場ロビーにおいて「チャリティ古書市」を立てて、読みたい方使いたい方に譲りました。その際に、1冊（1個）につき100円以上の寄付をお願いしました。寄付金は67,000円余り集まり、JCBLからも拠出して合計10万円を発展途上国の子どもたちへの教育支援を行っているNGO「ルーム・トゥ・リード」の現地語書籍作成プログラムに寄付しました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

●2011年度の助成規定の運用実績

昨年度も多くのお客様が、ブリッジの魅力を伝えてくださいました。「こういうのは助成の対象になるのかなあ」と申請を躊躇していらっしゃる方は、ぜひ一度、普及事業部までご連絡ください。

昨年度の助成件数

- ・講師料、アシスタント料（交通費を含む）など114件
- ・体験記念カード、資料、教材の提供のみ31件

●JCBL各種データ

★JCBL会員・会友に関するデータ JCBLの会員・会友数は2012年3月末で 7,359名（前年比27名増）となりました。

内訳は、男性2,082名、女性5,277名

[構成]

・会員	283名（294名）
・一般会友	2,669名（2,829名）
・シニア会友	2,416名（2,146名）
・団体会友	594名（685名）
・海外会友	85名（98名）
・家族会友	318名（317名）
・地方会友	763名（746名）
・ユース会友	77名（69名）
・ジュニア会友	86名（83名）
・終身会友	68名（65名）
会友小計	7,076名（7,038名）
総計	7,359名（7,332名）

公認クラブ 112（114）

★2012年度のブリッジインストラクター登録者数

243名（2011年度末284名）